

大阪 I R 建設工事について

2025年 9月
大阪府・大阪市IR推進局

■ 事業者（建築主）

MGM大阪株式会社

■ 工事施工者

・ MGM大阪

（仮称）大阪 I R プロジェクト ブロック B 本体建物工事共同企業体

※（株）竹中工務店、（株）竹中土木、（株）銭高組、南海辰村建設（株）、（株）浅沼組、（株）松村組、（株）森組

・ MUSUBIホテル、関西ツーリズムセンター、エネルギーセンター、フェリーターミナル、結びの庭

大林組・大鉄工業・TSUCHIYA・富国建設共同企業体

・ MICE施設（国際会議場施設・展示等施設）

前田建設・奥村・東洋・大末・前田道路特定建設工事共同企業体

■ 工事工程

2025年 4月24日（着手）～ 2030年夏頃

■ 事業スケジュール

2023年度 (R5年度)		2024年度 (R6年度)		2025年度 (R7年度)		2026年度 (R8年度)		2027年度 (R9年度)		2028年度 (R10年度)		2029年度 (R11年度)		2030年度 (R12年度)			
上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期		
● 区域認定																	
● 2023年9月 実施協定等の締結																	
設計・行政手続き (環境アセスメント・確認申請等)																	
				2024年10月～ 準備工事の着手		2025年4月～ 建設工事の着手								2030年夏頃 建設工事の完了			
				I R準備工事・建設工事													
																2030年秋頃 I R施設の開業	
2023年12月～ 液状化対策工事の着手																	
土地課題対策工事（液状化対策・地中障害物撤去・土壌汚染対策）																	

※工程が最も早く進捗した場合の想定。

※ I R 事業の税制上の取扱い及びカジノ管理規制の整備状況、夢洲特有の地盤性状への対応状況、工事環境等によっては、I R 事業の工程は 1 ～ 2 年程度後ろ倒しとなる可能性がある。

【大阪・夢洲地区】

【 I R 施設配置図】



◆ I R 事業用地の土地課題対策（液状化対策・地中障害物撤去・土壌汚染対策）

- ・ 液状化対策工事 : 2023年12月～ 実施中
- ・ 地中障害物撤去 : 2024年 8月～ 実施中
- ・ 土壌汚染対策工事 : 2025年 4月～ I R 建設工事に併せて実施

< 土地課題対策費用 概算見込額（令和 7 年 9 月時点） >

項 目	概算見込額	債務負担行為限度額
液状化対策費	約255億円	(410億円)
地中障害物撤去費	約10億円	(22億円)
土壌汚染対策費	約242億円	(356億円)
総額	約507億円	788億円

※（ ）内は債務負担行為設定時の概算見込額

※ 建設資材価格・労務単価の上昇に伴うインフレスライド条項の適用により、概算見込額から一定の増額が生じる見込み。